

進路便り～進～

令和5年7月20日(木)

文責 進路担当 下城

【有意義な体験入学にするために】～受検生としての気持ちを持って参加しよう～

夏休みに入り、公立高校の体験入学が本格的に始まります。体験入学は、来年度からの3年間を過ごす高校を、実際に訪問し先生方や先輩方からの話を聞き、設備を見学し、何よりその雰囲気を実際に感じ取ることができる大切な機会です。ぜひ、次の点に留意して、有意義な体験になるようお願いいたします。

<主な留意点>

①集合時刻に遅れない・・・設定した時刻の10分前には現地到着を!

天草外の公立高校は、高校到着後と体験終了後に中学校に電話をしてください。

天草内の公立高校は、現地担当の先生に遅刻・欠席の連絡をする。

②身だしなみに注意・・・稜南バッグ、制服の着こなし、髪型等(名札は不要)、忘れ物をしない

③真剣に話を聞き、静かに見学する・・・おしゃべりや勝手な行動は厳禁!

④指示を守る・・・指定された場所以外に立ち入らない。

⑤自転車は、ヘルメット、タスキを着用し、交通安全に注意する。

保護者の方の駐車場所は、高校の先生の指示に従って駐車してください。

熊本市内には、駐車スペースがない場合がほとんどです。公共交通機関の利用をお願いします。

⑥体験入学が終了したら、参加計画の下段のレポートを記入し、登校日に提出を!

*この体験入学から入試は始まっているといっても過言ではありません。特に前期選抜では、体験入学で学んだことや感じたことが面接で聞かれる「志望動機」にも直接関わってきます。選んだ高校に行きたい理由が明確になるような、有意義な体験入学にしてください。なお、私立高校の体験入学については、土曜日、日曜日のため、当日の連絡は不要です。何かトラブルがあった場合のみ下城携帯(090-8409-6782)に電話してください。

【受検(受験)校の決定までに大切なこと】

受検(受験)先の決定までには、様々な迷いがあると考えられます。これから将来の自立に向けて3年間を過ごす大切な進学先です。次の手順で検討すると良いのではないのでしょうか。

①まずは、あらゆる可能性を検討し進学の可能性がある学校をできるだけ多く考える。

②体験入学やホームページ等で学校の特徴を調べる。(校風、学習内容、部活、卒業後の進路等)

③自分の個性、特徴、将来の夢、通学方法等を考え、3年間頑張り通せるか検討し、学校を絞る。

・将来の夢を叶えてくれるか ・学習内容に興味はあるか ・学力は自分にあっているか

・通学方法は現実的であるか など・・・

④最終的に受検(受験)日程を考えながら受検(受験)校を決定する。(11月下旬第2回三者面談)

最終的に、「地元での通学を最優先に考える」といった進路選択もありです。大切なことは、「この学校しか考えていなかった」ではなく、「いろいろ調べた結果、この学校が現時点での一番良い選択である」と考え、納得して受検(受験)し、進学することです。また、この決定には「締切」があると言うことも重要です。何かあれば、三者面談等でお尋ね下さい。

まとめ：進路の選択で重要なこと

締切までに、自分の責任で納得して進路を選択をすること!!そして、その後に新しい情報がわかって「もう迷わない」という強い意志を持つこと。

【体験入学のお知らせ】7月20日(木)現在(期日等は要項やチラシで確認を!!)

| 受付 | 学校名 | 期日 | 締切 | 申し込み | 備考 |
|----|--------|---------|----|--------|-------------|
| 59 | 勇志国際高校 | 7/29(土) | | 各自 Web | 会場 天草市民センター |